

◆企画名	KU bridge ツアー in 嵐山
日程	2025年11月30日（日） 10:40～16:20
場所	京都嵐山 渡月橋や竹林の小径周辺、天龍寺（希望者のみ）
参加者数	15名（うち、ピア・サポーター5名、留学生5名、一般学生5名）

目的

本イベントを通して留学生が一般学生と交流する機会を提供し、京都嵐山で観光をしながら、日本の文化や観光地を楽しむことを目的とする。

内容

10:30 関大前駅にスタッフが集合
 10:45 参加者集合 2グループに分かれる
 11:11 関大前駅から出発
 12:07 嵐山駅到着
 12:30 渡月橋前で写真撮影、自由行動開始
 15:00 希望者は天龍寺を観光（希望しない人は散策を続行）
 16:00 渡月橋前の土手にてアンケートと記念撮影
 16:20 参加者が現地解散
 16:30 スタッフがフィードバックを行い、現地解散



効果

- ・ 随時人数確認を実施したので、迷子になる人が出なかった。
- ・ コミュニケーションを円滑にするため、日本語が苦手な人を英語が話せるスタッフのグループに分けるなど、柔軟な対応ができた。
- ・ 参加者の満足度も高く、スタッフも含めて嵐山観光を楽しみながら1人1人と密に交流することができた。
- ・ 熊が出没する可能性などを考え、安全に気をつけることが出来た。
- ・ オープンチャットを使うことで居場所の共有がしやすかった。

改善点

- ・ 人混みで電波が悪く、連絡不足が原因で再集合場所が不明確になり、再集合の時間に遅れが生じた。
- こまめに連絡を取り合うとともに、人が多い状況や、解散後に観光を希望する参加者がいることを考慮して、明確な集合場所を決めておく。
- ・ 天龍寺で合流予定だったが失念しており、片方のチームが先に観光を始めてしまった。
- 観光を楽しみながらも、こまめにスケジュール確認を行い、オープンチャットで逐一現状報告をする。
- ・ 支払い方法が現金のみのお店が多かった。
- 屋台や観光地に行く企画では、必ず現金を持参するよう事前に案内する。
- ・ 無断欠席者が多かった。
- 前日のリマインドメールだけでなく、応募後すぐに案内メールを送信することで無断欠席を減らせる可能性がある。その際に「無断欠席をすると次回以降のイベントに参加いただけない可能性があります。」などの注意喚起の文言を入れる。

感想

参加者と密に交流し、観光を楽しみながら文化や趣味を共有して仲を深めることができた。観光客が多く移動は大変だったものの、オープンチャットの活用により誰もはぐれることなく行動できたため、次回も同様の運用を継続したい。